

『葉っぱの四季 フレディ』について

「生まれてきた意味はそれぞれちがう。でも、意味のないいのちなんて、ひとつもないんだよ」
レオ・バスカーリアの名作絵本を原作に、日野原重明先生の脚本を舞台化した、もうひとつの『葉っぱのフレディ』。葉っぱの一生をひといのちになぞらえ、美しいクラシック音楽にのせてやさしく描く音楽劇です。病院や高齢者福祉施設でミュージカルを上演するNPO法人キャトル・リーフが、日野原先生がすべての人に伝えたいと願う「いのち」の物語を忠実に再現します。生きるとはなにか、死とはなにか、この機会に、舞台を通してご一緒に考えてみませんか。



【撮影：川崎大輔】

日野原重明 先生のメッセージ

私は音楽の持つ癒しの力を信じています。これから少子高齢化の中でいのちを大切にすることを伝え、生きる力を与えるためには、お説教ではダメで、やっぱり音楽やミュージカルの力を借りなくてはならないと思います。

十和田地域緩和ケア支援ネットワーク

十和田地域緩和ケア支援ネットワークは十和田市および周辺町村における緩和ケアの普及を目的につくられた、医療従事者、介護福祉従事者などからなる支援組織です。具体的な活動は、在宅医療における医療支援や生活支援、在宅での看取り支援、関係職種に対する教育活動、地域住民に対する在宅医療や緩和ケアの啓発活動（勉強会や講演会など）を行っています。

十和田市立中央病院芸術サポートボランティア アルタ・ノヴァ

十和田市立中央病院は、医療の提供はもとより、院内で病院利用者や地域住民にコンサートや展覧会の観賞機会を提供しながら病院が憩いの場となるよう務めています。これをサポートするのが、アルタ・ノヴァの会です。病院エントランスホールや渡り廊下を利用して、院内コンサートや作品展などさまざまな芸術活動をサポート、企画・会場設営・広報などを担当しています。コンサートやイベント等は、入場無料とあって大盛況で、大勢の市民がともに芸術を楽しんでいます。

MEMO



井上あづみファミリーコンサート